

石西礁湖自然再生協議会  
第10回 生活・利用に関する検討部会 議事概要

日時：平成25年 6月27日(木) 10:30~11:30  
場所：石垣港離島ターミナル 第一会議室及び第二会議室  
参加者：委員11名(内訳：団体・法人7名, 地方公共団体4名, 国2名, 事務局1名)  
その他7名(内訳：事務局3名, プレス3名, ゲスト1名)

議事：

- (1) 石西礁湖ルールマップ(仮称)について
- (2) 石垣港湾事務所からの工事報告
- (3) その他

配布資料：

- 資料-1 議事次第
- 資料-2 第10回 生活・利用に関する検討部会 委員名簿及び配席表
- 資料-3 石西礁湖ルールマップ(仮称)
- 資料-4 竹富南航路の工事状況

開会、挨拶等

司会による開会后、配布資料を確認した。

第10回生活・利用に関する検討部会の開催にあたり、石垣港湾事務所所長から挨拶があった。  
環境省石垣自然保護管事務所 自然保護管より、ゲスト[職場体験の小学生]の紹介があった。

議事概要

(1) 石西礁湖ルールマップ(仮称)

- ・配布物のサイズ、配布する対象はどうしますか。
- ・名前も含めまだ決まってないので、この部会の中で決めていきたい。
  
- ・見やすい範囲で、禁漁区・禁漁時期なども記載する。  
難しいかもしれないが、URLを記載しWebで閲覧・問合せできるようにするのはどうでしょう。  
次に繋がる情報を残しておく事も大事だと思う。
- ・一般に公布するのであれば、ダイビングなどレジャーボートや、漁船がたまる場所を記載すれば、航行安全に繋がるのではないのでしょうか。
- ・そういうポイントは、沢山あるから難しいと思う。
- ・人気のポイントトップ5など、場所を限定してみたらどうでしょう。  
観光船の新人船長や、一般市民も遊ぶ場所なので、公布する上でもいいと思う。
- ・人気トップ5など限定して載せるのはいいかもしれない。ダイビングの方々に相談してみます。

- ・観光客か一般市民かわからないが、航路上で海水浴をしている人がいる。
  - ・それは、レジャーボートなどの新人船長ですか。
  - ・そういうショップの方ではないと思う。
  - ・年に数回しか操船しない人達かもしれないですね。そういう方にも、一目で解るような物を作り公布しましょう。
- 
- ・水上スキーが航路の近くを走っているのが危ない。  
近くを通る時は減速し気をつけているが、急いでいる時は減速できない。  
操船者を特定できれば自粛をお願いするが、一般市民なので特定が難しい。
- 
- ・生活物資を運ぶ貨物船等が、大潮の干潮時に通れない危険箇所も記載したらどうでしょう。  
生活利用部会やこの部会を周知する為にも、定期的に新聞等に図を載せてもいいと思う。
  - ・危険箇所というのは、どういうところですか。
  - ・浅瀬です。最近の話では、黒島沖が生活物資も運べないし、生活脱排水の汲取り車も運べない状況が続いているみたいです。
  - ・浅瀬だと、海図から引っ張ってくるしかないが、何mで区切るかが重要になってくると思う。
  - ・一般市民に周知するので、情報をいれ過ぎても見ないと思うので、分かりやすくする必要があるので、難しいところですね。
  - ・記載する情報が多くなるなら、下敷きの場合だと1枚じゃなく2枚とかにして、リングでとめるといいと思う。ただ、複雑過ぎてもいけないし、かさばらないように注意しないといけない。
- 
- ・石西礁湖のネームは残したい。富士山が世界遺産登録したときの三保の松原みたく遠い所もあるので、石西礁湖をメモリアルなシンボリックな名前として広報する必要があると強く思います。
- 
- ・立標の位置は、記載するべきか。一般の方に配布するのならいいのではないかな。
  - ・操船するうえでの目印になっているので、あるほうがいいと思う。

## (2) 竹富南航路の工事状況

- ・環境省は、工事のモニタリングを同時進行でしていますか。
  - ・工事主体は、石垣港湾事務所がしています。
- 
- ・海底をいじくる事は、サンゴにとって凄い負荷になっているので、慎重に工事を進めて頂きたい。

## (3) その他

- ・環境省は、移設サンゴのモニタリングはしていますか。
- ・この移設サンゴは、アフターケアも含め石垣港湾事務所がしています。  
環境省としては、別件の移設サンゴのモニタリングをしていますが、この移設サンゴのモニタリングについて、今後協力する話も出ています。

以上